

坂越中学校

学校だより

潮流

6 月 号

2010. 5. 31



6月行事予定

「出会い」がもたらすもの

皆さんは「サヨナラ」「サヨナラ」「サヨナラ」で有名な映画評論家の淀川長治（よどがわ ながはる、1909年4月10日 - 1998年11月11日）さんを知っていますか。

淀川さんは映画の放送が始まると、丁寧で分かりやすい解説で、番組の始めに「ハイ、またお会いしましたね。」「怖いですねえ、恐ろしいですねえ。」番組の終わりには「サヨナラ、サヨナラ、サヨナラ」と、ユニークな「淀川節」（名物の「サヨナラ」は32年間に1500回以上も流れた）、を披露し、大ブレイクしました。

独特の口調で映画の素晴らしさを語る姿はみんなに愛され、“サヨナラおじさん”の愛称で親しまれました。また、当時の子供たちやタレントの人たちが、これ（「サヨナラ、サヨナラ、サヨナラ」）をものまねをしていました。本当にお茶の間の人気者でした。

そんな淀川さんがアメリカの町を歩いていた時のことです。

急に雨が降ってきたのです。淀川さんは幸い傘を持っていて、歩いていると、ずぶぬれで歩いている紳士がいたそうです。そこで、傘の中に入るように手招きして、傘を差しかけると、その紳士は「サンキュウ ベリーマッチ」「私にストーリーをくれてありがとう。」と言ったそうです。

「ストーリーをくれてありがとう。」・・・なんて素晴らしいお礼の言葉ではないでしょうか。きっと紳士は家に帰れば、「傘に入れてくれた日本人の話」を家族にするでしょう。また、友人に合えば、同じように話すことでしょう。

また、淀川さんは、小学校時代に見た映画で忘れられないものがあったそうです。

ある娘が都会で知り合った青年を連れて田舎に帰り、病気の母に引き合わせたそうです。病で既に視力を失っていた母は、やせ細った手で青年の顔を、腕を、手をやさしくさすったそうです。

そして言いました。「貴方の手は働く人の手です。どうぞ娘を幸せにしてやってください。」

そこで、淀川さんは、「働く」ということがなんと素晴らしいことかを、それ以来ずっと思い続けてきたそうです。

友との出会い、先生との出会い、本や映画との出会い、地域のおじいさん、おばあさんとの出会いなど、多くの人との出会いや巡り会いが、私たちの人生にいかに輝きと幸せをもたらすかを淀川長治さんは言っているのではないのでしょうか。

頑張れよ！ 坂中生

学校長 山 根 英 樹

- | | |
|-------------------------------|---------------------------------------|
| 1 (火) | 生徒総会 |
| 3 (木) | 麦の穂学級開級式 |
| 4 (金) | 漢字検定 |
| 7 (月) | 生徒集会・専門委員会
PTA委員総会
教育相談週間（～11日） |
| 8 (火) | 中学生海外派遣第1次審査 |
| 11 (金) | 赤穂特別支援学校との交流会
&キャップハンディ体験学習（関西福祉大） |
| 13 (日) | 市中学校対抗戦ソフトテニス大会 |
| 14 (月) | 生徒集会
校内授業研究会 |
| 16 (水) | 参観日・学級懇談会 |
| 17 (木) | よい歯の生徒表彰式・耳鼻科検診
PTA広報部会 |
| 18 (金) | 市中学校特別支援学級体験学習
中学生海外派遣第2次審査 |
| 19 (土) | 市総体（陸上） |
| 20 (日) | 席書大会（坂小にて） |
| 21 (月) | 生徒集会・専門委員会 |
| 22 (火) | 職員会議 |
| 23 (水) | 期末考査 |
| 24 (木) | 期末考査 |
| 25 (金) | 期末考査 |
| 28 (月) | 生徒集会 |
| ● ——— ○ ——— ● ——— ○ ——— ● ——— | |
| 7/1 (木) | PTA委員総会・心肺蘇生法講習会 |
| 3 (土) | 市総体・生島・坂越湾清掃活動 |
| 4 (日) | 市総体 |
| 5 (月) | 振替休業日 |
| 12 (月)～15 (木) | 個別懇談会 |

雨にも負けず

～沖縄修学旅行記～

朝から雨・・・おまけに前日から沖縄地方は梅雨入り。「最悪～！」の声の中、しかし、最初が最悪なら今からは良くなる一方と前向きに考えていざ出発！



【一部改修中の首里城】



★国語の教科書で見たとおり、瓦が赤かったです。他も赤くて城は真っ赤でした。中には王様の座っていたいすもあってすごかったです。

★歴史を感じました。



【ひめゆりの塔】

1日目(5/7) ザーザー降り

★島袋さんの話はとてもリアルで、修学旅行に行く前に見た映画と似ていました。女学生達は、戦争のことについて何も知らず、日本軍が絶対に勝利すると信じていたので、かわいそうだと思います。人の命はとても大切で、自分の命の大切さがわかると他人の命の大切さもわかるようになるので、僕も自分の命を大切にしていきたいです。

★私たちと同じくらいの子が、戦争にかり出されていたのを聞いて、今の生活は幸せだと思いました。しかし、今は、「むかついたから殺した。」とか言う、命を軽く思っている人がたくさんいるので、もっと命を大切にしないと、戦争で大切な友や親を亡くした人がかわいそうだと思います。



【平和講話・元ひめゆり部隊島袋さん】



【平和祈念資料館】



★本当に命こそ宝だなあと感じました。もう繰り返したくないです。

★いろんな人の顔の写真を見て、どんな思いで死んでいったのかと改めて思いました。

★戦争は人間が起こすこと！そんなこと絶対したらダメやと思った。

★島袋さんは戦後40年間、戦争の話をできなかったそうです。だから僕たちはとても貴重な話を聞けたんだなあと思います。ひめゆり学徒隊の人がみんな死んでしまったのに、生き残れて本当に良かったと思います。戸口さんという先輩が一緒だったから生きられたのかなあと思います。壕の中にいて、アメリカ兵が来て殺されると思っていたけど、衛生兵だったので本当に運が良かったのかなと思いました。

★私は、修学旅行に来る前に、学校で戦争のことを勉強して、戦争のことがわかったつもりでした。でも、いろいろな資料を見たり、話を聞いたりすると、私が予想していたよりもはるかに恐ろしく残酷なものでした。もう絶対にしてはいけないことだと心から思いました。そして、沖縄戦があったこと、戦争で何が起きていたかということ、どんなだったかということ、ちゃんと伝えていかないといけないと思いました。

この3日間、沖縄の歴史や自然、文化を肌で感じることができ、また、友達との楽しい語らいの時間を持つことができ、お土産もいっぱい買って帰ってきました。沖縄に住みたくなった人もいます。この旅行でお世話になったすべての方々に感謝感謝！

3日目(5/8) としゃ降り



★沖縄ワールドで玉泉洞に入ってびっくりしました。自然の神秘だと思いました。

★エイサーはすごい迫力で、太鼓の振動や指笛の遠くまで響く音、踊りも激しくかつこよかったです。



【沖縄ワールド】



2日目(5/8) 奇跡の晴れ



↑【マリンスポーツ】

★とてもきれいな海で水が透き通っていました。ぼくも魚になりたいと思いました。

★やっぱり沖縄の海って青いです！

★やっと「青い空・青い海」を見ることができました。

★ジンベイザメ・マンタ・そしてニモ(隠れクマノミ)にも出会えて最高でした。バナナボートもシュノーケリングもすごく楽しかったです。



【美ら海水族館】

